Orange Smile
オレンジスマイル

ささえる。
つながる。

国保連みやざき

vol.4

下阿蘇（延岡市）

宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

CONTENTS

01　クローズアップ
- ●令和７年７月 国保連合会通常総会を開催
  令和６年度事業実施報告・各会計決算を可決
- ●宮崎県国民健康保険団体連合会役員名簿
- ●令和６年度各会計決算報告

02　NEWS&TOPICS
- ●令和７年度国保データベース（KDB）システムに関する意見交換会

03　情報ひろば

04　国保連行事予定（8 月～10 月）

令和７年７月 国保連合会通常総会を開催

令和６年度事業実施報告・各会計決算を可決

７月 29 日（火）、令和７年国保連合会通常総会をオンライン会議形式にて開催しました。開会にあたり、清山知憲理事長（宮崎市長）が「本会は審査支払業務の充実・強化はもとより、地方自治体の医療・保健・介護・福祉の業務支援を専門的、総合的に行うことで、保険者の共同体としての役割を果たすよう努めてきた。令和７年度は、柔道整復施術療養費にかかる患者調査事務を共同事業として新たに開始したほか、令和８年度から開始される予防接種事務のデジタル化に伴う準備を進めているところである。本会事業運営の財源のほとんどが保険者が負担する手数料等であることを念頭におき、今後とも費用対効果の高い事業の実施に努め、情勢の変化に柔軟に対応できる組織体制の確立を推進してまいりたい。」とあいさつし、専決報告事項３件、議決事項５件が提案され、全て原案のとおり可決されました。

また、報告事項として「国保総合システムに係る令和８年度国庫補助要求の決議について」の報告を行いました。

なお、本会役員の任期満了に伴う役員改選が提案され、８月 18 日（月）開催の臨時理事会にて新役員が次頁のとおり選任されました。

◆専決報告事項
①職員給与規則の一部改正
②令和６年度各会計歳入歳出補正予算
③令和７年度各会計歳入歳出補正予算

◆議決事項
①令和６年度事業実施報告
②令和６年度各会計歳入歳出決算
③令和７年度各会計歳入歳出補正予算（案）
④令和７年度積立資産の処分（案）
⑤役員の改選

◆報告事項
①国保総合システムに係る令和８年度国庫補助要求の決議について

通常総会の様子

お問い合わせ先　総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

宮崎県国民健康保険団体連合会役員名簿

任期　　自　令和７年８月臨時理事会終了から
　　至　令和９年７月通常総会終了まで
（令和７年８月18日現在）

役職名	氏名	公職名
理事長	清　山　知　憲	宮崎市長
副理事長	宮　原　義　久	小林市長
副理事長	木佐貫　辰　生	三股町長
常務理事	佐　野　詔　藏	学識経験者
理事	池　田　宜　永	都城市長
理事	三　浦　久　知	延岡市長
理事	髙　橋　　透	日南市長
理事	松　本　俊　二	綾町長
理事	黒　木　竜　二	西米良村長
理事	藤　﨑　猪一郎	諸塚村長
理事	秦　　喜八郎	医師国保組合理事長
監事	西　村　　賢	日向市長
監事	甲　斐　宗　之	高千穂町長

お問い合わせ先　総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和６年度各会計決算報告

(1) 令和6年度　一般会計歳入歳出決算書　（単位：　円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 負担金	87,905,000	87,894,800	1. 会議費	376,000	305,688
2. 国庫支出金	12,254,000	11,664,000	2. 総務費	584,060,000	552,794,268
3. 中央会支出金	1,000	0	3. 会館管理費	146,015,000	128,147,473
4. 財産収入	1,623,000	1,621,585	4. 事業費	43,421,000	35,971,902
5. 繰入金	627,873,000	571,429,259	5. 積立金	40,684,000	40,611,319
6. 繰越金	70,926,000	117,677,456	6. 借入金償還金	2,000	0
7. 諸収入	16,793,000	18,985,729	7. 諸支出金	2,146,000	1,700,029
8. 県支出金	1,981,000	3,477,488	8. 予備費	2,652,000	0
歳入合計	819,356,000	812,750,317	歳出合計	819,356,000	759,530,679

歳入合計　812,750,317 円 － 歳出合計　759,530,679 円 ＝ 歳入歳出差引残高　53,219,638 円

翌年度繰越金　53,219,638 円

※翌年度繰越金の内 998,000円 は国保連合会等補助金及び後期高齢者医療制度関係業務事業費補助金返還分

(2) 令和6年度　診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書　（単位：　円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	473,091,000	468,178,366	1. 総務費	152,307,000	118,856,934
2. 負担金	37,051,000	31,276,481	2. レセプト点検共同事業費	24,749,000	23,949,330
3. 分担金	25,098,000	25,096,400	3. 求償事務処理費	4,250,000	3,454,983
4. 国庫支出金	12,465,000	16,322,000	4. 審査委員会費	40,509,000	38,741,873
5. 県支出金	2,905,000	2,904,000	5. レセ処理システム開発特別分担金	2,901,000	2,698,531
6. 繰入金	161,889,000	0	6. 積立金	220,620,000	46,997,949
7. 繰越金	40,922,000	102,776,160	7. 借入金償還金	1,000	0
8. 諸収入	63,723,000	61,794,682	8. 諸支出金	363,911,000	321,904,191
9. 財産収入	147,000	146,875	9. 予備費	8,043,000	0
歳入合計	817,291,000	708,494,964	歳出合計	817,291,000	556,603,791

歳入合計　708,494,964 円 － 歳出合計　556,603,791 円 ＝ 歳入歳出差引残高　151,891,173 円

翌年度繰越金　151,891,173 円

※翌年度繰越金の内 1,731,000円 は国保連合会等補助金及び感染症予防事業費等国庫補助金返還分

(3) 令和6年度　診療報酬審査支払特別会計（国民健康保険診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書　（単位：　円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 国民健康保険診療報酬等受入金	106,126,500,000	86,964,814,044	1. 国民健康保険診療報酬等支出金	106,126,500,000	86,964,814,044
2. 損害賠償受入金	84,000,000	81,719,234	2. 損害賠償支出金	84,000,000	81,719,234
3. 貸付金利子	1,000	0	3. 借入金償還金	1,000	0
4. 繰越金	10,000	9,617	4. 諸支出金	1,000	0
5. 諸収入	1,000	0	5. 予備費	12,000	0
6. 借入金	1,000	0			
7. 国庫補助金	1,000	0			
歳入合計	106,210,514,000	87,046,542,895	歳出合計	106,210,514,000	87,046,533,278

歳入合計　87,046,542,895 円 － 歳出合計　87,046,533,278 円 ＝ 歳入歳出差引残高　9,617 円

翌年度繰越金　9,617 円

(4) 令和6年度　診療報酬審査支払特別会計（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書　（単位：　円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療受入金	4,909,742,000	3,328,725,787	1. 公費負担医療支出金	4,910,242,000	3,328,728,563
2. 出産育児一時金等受入金	378,000,000	301,328,955	2. 出産育児一時金等支出金	378,000,000	301,328,955
3. 国庫支出金	500,000	11,107	3. 諸支出金	19,000	18,078
4. 繰越金	86,000	26,891	4. 予備費	69,000	0
5. 諸収入	2,000	0			
歳入合計	5,288,330,000	3,630,092,740	歳出合計	5,288,330,000	3,630,075,596

歳入合計　3,630,092,740 円 － 歳出合計　3,630,075,596 円 ＝ 歳入歳出差引残高　17,144 円

翌年度繰越金　17,144 円

※翌年度繰越金の内 11,107円 は高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金返還分

クローズアップ

(5) 令和6年度　診療報酬審査支払特別会計（抗体検査等費用に関する支払勘定）歳入歳出決算書　（単位： 円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 抗体検査等費用受入金	35,352,000	22,536,107	1. 抗体検査等費用支出金	35,352,000	22,536,107
2. 県支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0
3. 繰越金	1,000	0	3. 予備費	3,000	0
4. 諸収入	2,000	0			
5. 借入金	1,000	0			
歳入合計	35,357,000	22,536,107	歳出合計	35,357,000	22,536,107

歳入合計 22,536,107 円 － 歳出合計 22,536,107 円 ＝ 歳入歳出差引残高 0 円

翌年度繰越金 0 円

(6) 令和6年度　介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書　（単位： 円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	133,538,000	134,584,452	1. 総務費	76,437,000	63,155,087
2. 国庫支出金	2,793,000	1,688,211	2. 求償事務処理費	922,000	678,522
3. 県支出金	662,000	515,000	3. 審査委員会費	1,010,000	852,788
4. 負担金	1,000	0	4. 介護サービス苦情処理委員費	270,000	73,480
5. 繰入金	76,996,000	32,051,921	5. 国保中央会負担金	32,486,000	32,485,879
6. 繰越金	16,865,000	51,484,711	6. 積立金	50,266,000	9,951,681
7. 介護予防ｹｱﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ負担金受入金	200,000	97,080	7. 諸支出金	68,829,000	68,449,192
8. 諸収入	534,000	2,446,446	8. 介護予防ｹｱﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ負担金支出金	200,000	97,080
9. 財産収入	3,000	2,116	9. 予備費	1,172,000	0
歳入合計	231,592,000	222,869,937	歳出合計	231,592,000	175,743,709

歳入合計 222,869,937 円 － 歳出合計 175,743,709 円 ＝ 歳入歳出差引残高 47,126,228 円

翌年度繰越金 47,126,228 円

(7) 令和6年度　介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）歳入歳出決算書　（単位： 円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 介護給付費受入金	112,250,000,000	102,439,517,917	1. 介護給付費支出金	112,250,000,000	102,439,517,917
2. 介護予防・日常生活支援総合事業費受入金	2,600,000,000	2,418,631,445	2. 介護予防・日常生活支援総合事業費支出金	2,600,000,000	2,418,631,445
3. 損害賠償受入金	21,644,000	8,536,444	3. 損害賠償支出金	21,644,000	8,536,444
4. 県支出金	1,000	0	4. 繰出金	1,000	0
5. 繰越金	2,000	1,407	5. 予備費	3,000	0
6. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	114,871,648,000	104,866,687,213	歳出合計	114,871,648,000	104,866,685,806

歳入合計 104,866,687,213 円 － 歳出合計 104,866,685,806 円 ＝ 歳入歳出差引残高 1,407 円

翌年度繰越金 1,407 円

(8) 令和6年度　介護保険事業関係業務特別会計（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）歳入歳出決算書　（単位： 円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療等受入金	959,498,000	808,672,591	1. 公費負担医療等支出金	959,498,000	808,672,591
2. 県支出金	1,000	0	2. 繰出金	1,000	0
3. 繰越金	3,000	2,596	3. 予備費	4,000	0
4. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	959,503,000	808,675,187	歳出合計	959,503,000	808,672,591

歳入合計 808,675,187 円 － 歳出合計 808,672,591 円 ＝ 歳入歳出差引残高 2,596 円

翌年度繰越金 2,596 円

(9) 令和6年度　障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書　（単位： 円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	47,431,000	48,552,130	1. 総務費	14,656,000	12,704,966
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 国民健康保険中央会負担金	17,527,000	17,526,060
3. 県支出金	1,000	0	3. 積立金	15,704,000	1,360,180
4. 繰入金	18,909,000	5,030,260	4. 諸支出金	18,294,000	17,539,670
5. 繰越金	1,000	14,189,082	5. 予備費	623,000	0
6. 諸収入	460,000	1,106,545			
7. 財産収入	1,000	446			
歳入合計	66,804,000	68,878,463	歳出合計	66,804,000	49,130,876

歳入合計 68,878,463 円 － 歳出合計 49,130,876 円 ＝ 歳入歳出差引残高 19,747,587 円

翌年度繰越金 19,747,587 円

クローズアップ

(10)令和6年度　障害者総合支援法関係業務等特別会計（障害介護給付費支払勘定）歳入歳出決算書　（単位：　円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 障害介護給付費受入金	42,213,024,000	41,321,333,284	1. 障害介護給付費支出金	42,213,024,000	41,321,333,284
2. 国庫支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0
3. 県支出金	1,000	0	3. 繰出金	1,000	0
4. 繰越金	1,000	0	4. 予備費	1,000	0
5. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	42,213,028,000	41,321,333,284	歳出合計	42,213,028,000	41,321,333,284

歳入合計　41,321,333,284 円 － 歳出合計　41,321,333,284 円 ＝ 歳入歳出差引残高　0 円

翌年度繰越金　0 円

(11)　令和6年度　後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出決算書　（単位：　円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 手数料	564,247,000	556,192,534	1. 総務費	112,458,000	73,229,524
2. 負担金	42,562,000	41,864,394	2. 求償事務処理費	6,404,000	5,253,560
3. 国庫支出金	4,059,000	5,829,000	3. 審査委員会費	48,670,000	46,624,466
4. 県支出金	1,000	0	4. 積立金	86,047,000	50,052,000
5. 財産収入	25,000	24,581	5. 借入金償還金	1,000	0
6. 繰入金	46,264,000	20,260,186	6. 諸支出金	422,645,000	397,263,952
7. 繰越金	25,569,000	60,031,876	7. 予備費	6,763,000	0
8. 借入金	1,000	0			
9. 諸収入	260,000	11,352,169			
歳入合計	682,988,000	695,554,740	歳出合計	682,988,000	572,423,502

歳入合計　695,554,740 円 － 歳出合計　572,423,502 円 ＝ 歳入歳出差引残高　123,131,238 円

翌年度繰越金　123,131,238 円

※翌年度繰越金の内 1,341,000円 は後期高齢者医療制度関係業務事業費補助金返還分

(12)　令和6年度　後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）歳入歳出決算書　（単位：　円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 後期高齢者医療診療報酬受入金	189,019,000,000	163,862,710,697	1. 後期高齢者医療診療報酬支出金	189,019,000,000	163,862,710,697
2. 損害賠償受入金	161,000,000	132,041,238	2. 損害賠償支出金	161,000,000	132,041,238
3. 県支出金	1,000	0	3. 借入金償還金	2,000	0
4. 繰越金	1,000	0	4. 予備費	3,000	0
5. 諸収入	1,000	0			
6. 借入金	1,000	0			
7. 国庫補助金	1,000	0			
歳入合計	189,180,005,000	163,994,751,935	歳出合計	189,180,005,000	163,994,751,935

歳入合計　163,994,751,935 円 － 歳出合計　163,994,751,935 円 ＝ 歳入歳出差引残高　0 円

翌年度繰越金　0 円

(13)　令和6年度　後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療公費支払勘定）歳入歳出決算書　（単位：　円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 公費負担医療受入金	2,245,254,000	1,468,541,292	1. 公費負担医療支出金	2,245,254,000	1,468,541,280
2. 県支出金	1,000	0	2. 借入金償還金	2,000	0
3. 繰越金	1,000	619	3. 予備費	1,000	0
4. 諸収入	1,000	0			
歳入合計	2,245,257,000	1,468,541,911	歳出合計	2,245,257,000	1,468,541,280

歳入合計　1,468,541,911 円 － 歳出合計　1,468,541,280 円 ＝ 歳入歳出差引残高　631 円

翌年度繰越金　631 円

(14)令和6年度　特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出決算書　（単位：　円）

歳入			歳出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
1. 特定健診費用受入金	810,111,000	728,926,383	1. 特定健診費用支出金	810,111,000	728,926,383
2. 手数料	26,055,000	25,628,255	2. 総務費	26,303,000	24,823,056
3. 繰入金	20,163,000	13,535,687	3. 積立金	13,520,000	7,155,044
4. 国庫支出金	1,000	0	4. 繰出金	5,398,000	5,382,371
5. 繰越金	1,000	6,147,353	5. 諸支出金	1,000	0
6. 諸収入	1,000	200,795	6. 予備費	1,000,000	0
7. 財産収入	1,000	442			
歳入合計	856,333,000	774,438,915	歳出合計	856,333,000	766,286,854

歳入合計　774,438,915 円 － 歳出合計　766,286,854 円 ＝ 歳入歳出差引残高　8,152,061 円

翌年度繰越金　8,152,061 円

お問い合わせ先　総務企画課 出納係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和７年度国保データベース（KDB）システムに関する意見交換会

令和７年６月27日（金）、市町村等の保健事業担当者（医療専門職、事務職）22人を対象に国保データベース（KDB）システムに関する意見交換会を集合形式で開催しました。

本研修ではグループワークにてＫＤＢシステムの活用における情報を共有し、横展開を図ることで保険者の円滑な保健事業の運営に資することを目的としています。

本会からは、各市町村の糖尿病性腎症重症化予防事業などの保健事業の参考として、KDBシステムからデータを抽出・分析するためのツールについて説明を行い、KDBシステムの新機能として、様々な介護保険データを参照する機能について紹介しました。

つづいて、宮崎県よりデータヘルス計画について、データヘルス計画の成り立ちや意義、計画の実施状況に対する評価視点について、改めて説明を行いました。

最後に、グループワークを行い、各市町村のKDBシステムの活用状況について、意見交換や情報共有を行いました。

今回の意見交換会を通して、顔の見える関係を構築し、KDBシステムを活用した保健事業の評価及び計画立案等の方法について情報共有を図ることができました。

本会としては引き続き、ＫＤＢシステム等の活用支援や意見交換会を継続することによって、保険者が円滑に保健事業を実施できるよう積極的に取り組んでまいります。

意見交換会で説明を行う様子

補足説明（用語解説）

データヘルス計画（国保の場合）

市町村や国保組合等の国保保険者が、被保険者のレセプトデータや健診データを分析し、分析結果に基づいて策定する国保被保険者を対象とした保健事業の計画。

国保データベース（KDB）システム

国保連合会が業務を通じて管理する情報（医療、介護、特定健診・特定保健指導の情報）を保険者に提供することにより、保険者の保健事業をサポートするシステム。

お問い合わせ先　保険者支援課　保険者支援係
TEL 0985-25-5208 / FAX 0985-31-4388
E-mail: jigyou2@kokuhoren-miyazaki.or.jp

こくほ随想
目安対応

医療経済研究機構 政策推進部 国際長寿センター 客員研究員
濵谷 浩樹

今年も、政府・与党内での厳しい調整を経て、去る６月13日に、骨太方針２０２５が閣議決定された。骨太方針においては、政府の財政運営の基本方針が示されるが、その中で最も重要なのは、社会保障関係費（社会保障に係る国庫負担）等の抑制目標を示す、いわゆる「目安対応」である。自公の政権復帰後、目安対応がはじめて明記されたのは、骨太方針２０１５である。同方針においては、「社会保障関係費の実質的な増加が高齢化による増加分に相当する伸び（１・５兆円程度）となっていること、経済・物価動向等を踏まえ、その基調を２０１８年度（平成30年度）まで継続していくことを目安とし、……２０２０年度（平成32年度）に向けて、社会保障関係費の伸びを、高齢化による増加分と消費税率引上げと併せて行う充実等に相当する水準におさめることを目指す。」とされている。これ以降、３年ごとに、骨太方針（２０１８、２０２１）において、同様の基本的考え方が記載されている。

年金については、目安対応上、改定による増加分は高齢化による増加分に含まれていることから、目安対応の中心となるのは、医療費の国庫負担額の抑制である。医療費の伸びを見ると、コロナ前は、年間２～３%の伸びで安定的に推移している。その要因を見ると、例えば２０１７年度は、医療費の伸びは２・２%、うち高齢化は１・２%、人口増▲０・２%、その他（医療の高度化等）１・２%となっており、高齢化など人口要因と高度化などその他要因が概ね半々となっている。目安対応の考え方は、高齢化による医療費の増加はやむを得ないが、医療の高度化等による増加は適正化努力により財源を捻出するという考え方であり、毎年、保険給付の見直しや薬価改定等により、対応してきた。しかし、近年はインフレ基調である。長年続いたデフレ下においては、公定価格の抑制が可能であったが、インフレ下においては、公定価格についても物価・賃金上昇への対応が必要である。

このため、骨太方針２０２４においては「２０２５年度から２０２７年度までの3年間について……これまでの歳出改革努力を継続する。その具体的な内容については、……経済・物価動向等に配慮しながら、各年度の予算編成過程において検討する。」とされ、目安対応における経済・物価動向等への配慮が明記された。今回の骨太方針２０２５においては、骨太方針２０２４を基本としつつ、経済・物価動向等への配慮がより具体化され、「具体的には、高齢化による増加分に相当する伸びにこうした経済・物価動向等を踏まえた対応に相当する増加分を加算する。」とされ、物価・賃金上昇に対応する公定価格引上げに相当する増加分を別枠として認めることが明確となった。

しかし、将来に向けた課題もある。一つは、財源である。骨太方針２０２５においては、「税収等を含めた財政の状況を踏まえ」とされており、別枠の財源として、税収の増加

分の活用を想定しているが、来年以降もインフレが続く場合に、財源をどうするか。引き続き、インフレによる税収の増加分を活用することが可能なのか。もう一つは、目安対応の指標である。２０２２年度の医療費を見ると、医療費の伸びは４・０％、うち高齢化は０・９％、人口増▲０・４％、診療報酬改定▲０・９４％、その他４・５％である。コロナ後の反動でその他要因が大きくなっていることはともかく、人口要因は減少し、指標としての必要性が薄れつつあるが、高齢化に代わる、あるいは高齢化に加える指標をどうするか。

次回、目安対応の基本的考え方を示す時期は、骨太方針２０２７である。高齢化のスピードが鈍化し、インフレが進行する中における、社会保障関係費の目安と財源の在り方について、考える必要がある。

（記事提供　社会保険出版社）

著者プロフィール

濵谷 浩樹

（はまや　ひろき）

出身地　　北海道
医療経済研究機構 政策推進部 国際長寿センター
客員研究員

1985年4月　厚生省入省
1999年8月　厚生省保険局企画課
2000年7月　厚生省大臣官房政策課
2001年1月　内閣官房行政改革推進事務局特殊法人等改革推進室企画官
2002年8月　厚生労働省社会・援護局福祉基盤課福祉人材確保対策官
2004年7月　厚生労働省保険局総務課老人医療企画官
2006年9月　厚生労働省年金局企業年金・国民年金基金課長
2008年7月　文部科学省初等中等教育局幼児教育課長
2011年7月　厚生労働省保険局国民健康保険課長
2012年9月　厚生労働省保険局総務課長
2013年7月　厚生労働省大臣官房参事官（人事担当）
2014年7月　厚生労働省大臣官房人事課長
2015年10月　厚生労働省大臣官房審議官（老健、障害福祉担当）
2016年6月　厚生労働省大臣官房審議官（医療介護連携担当）
2017年7月　厚生労働省老健局長
2018年7月　厚生労働省子ども家庭局長
2019年7月　厚生労働省保険局長
2022年6月　厚生労働省退職
2022年11月　東京海上日動火災保険株式会社 顧問
2022年12月　一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会
医療経済研究機構 政策推進部 国際長寿センター客員研究員

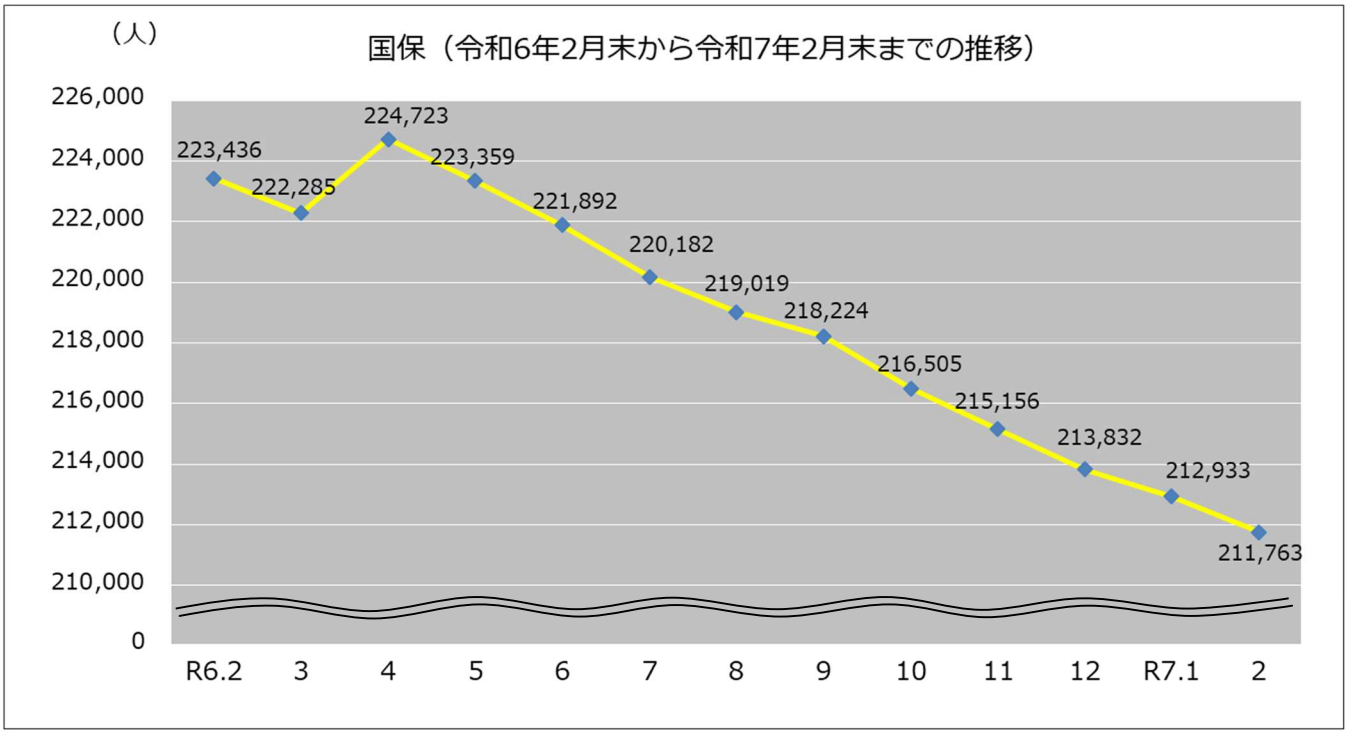
情報ひろば

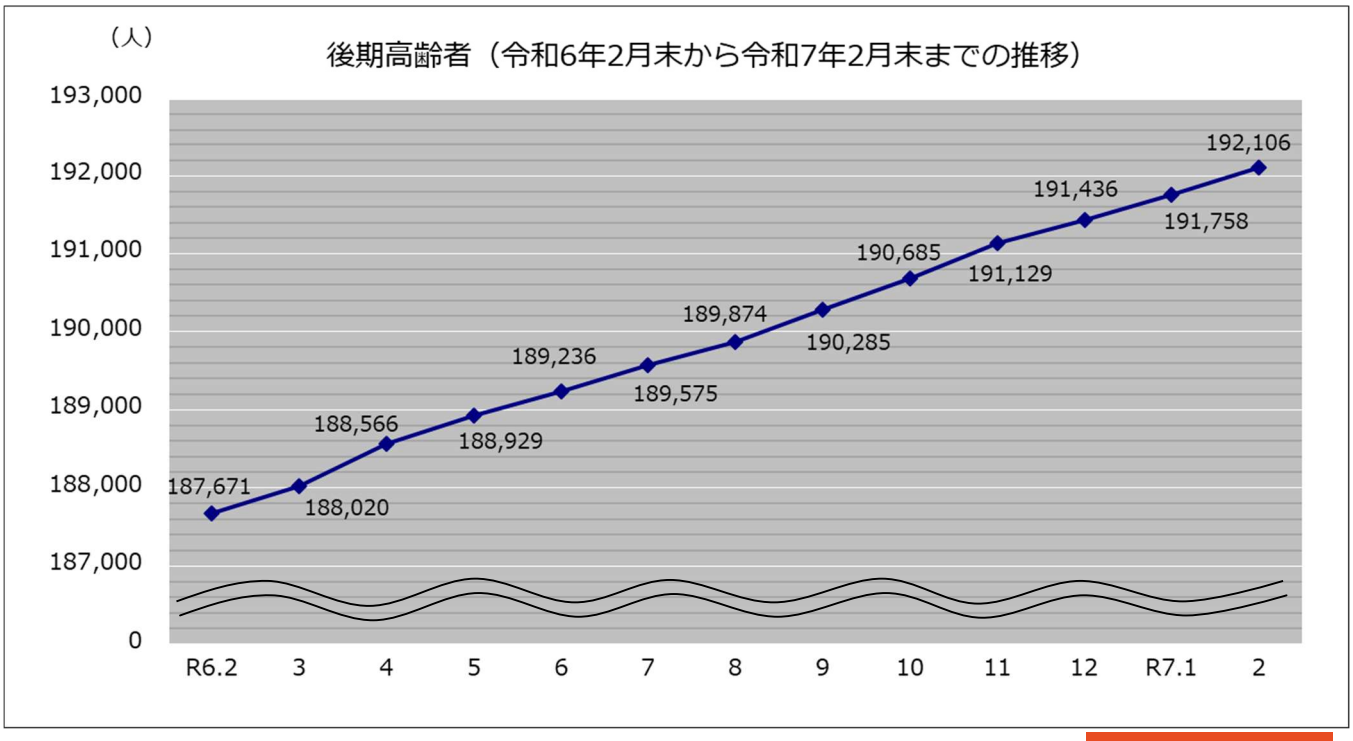
データコーナー

医療費データ

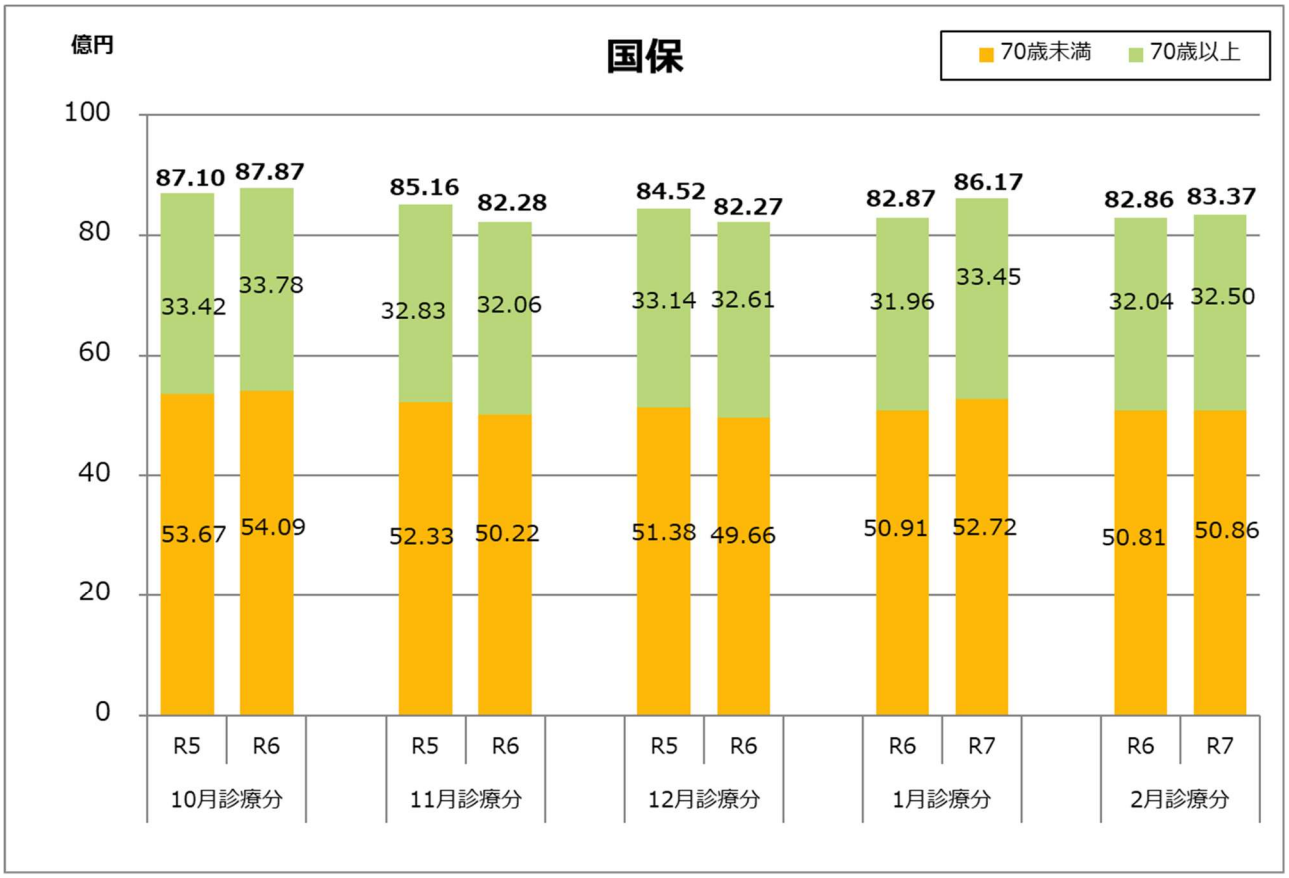
（注）数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

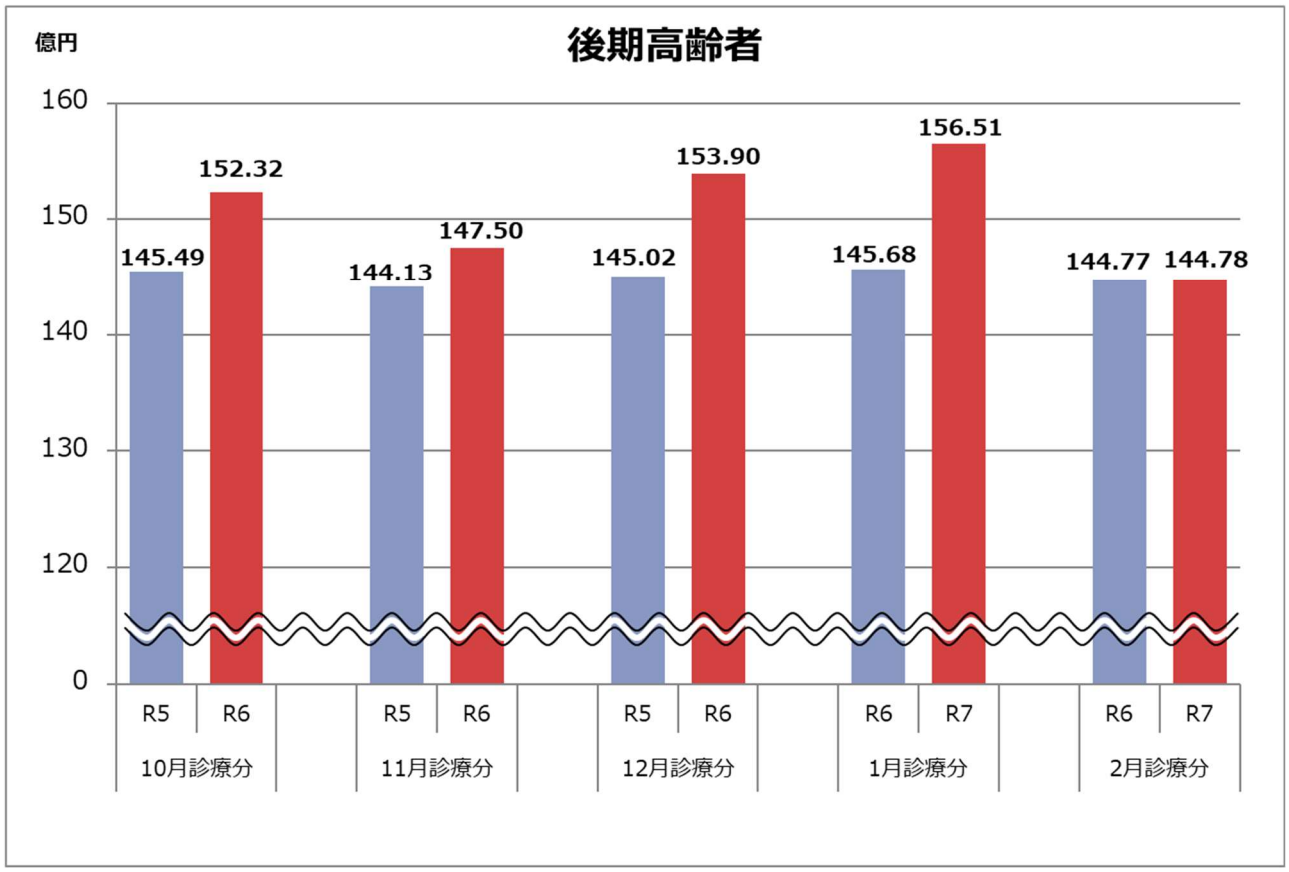
●被保険者の推移





●月別医療費


国保
億円
70歳未満
70歳以上
100
80
60
40
20
0
87.10
87.87
85.16
82.28
84.52
82.27
82.87
86.17
82.86
83.37
33.42
33.78
32.83
32.06
33.14
32.61
31.96
33.45
32.04
32.50
53.67
54.09
52.33
50.22
51.38
49.66
50.91
52.72
50.81
50.86
R5
R6
10月診療分
11月診療分
12月診療分
1月診療分
2月診療分
R7


後期高齢者
億円
160
150
140
130
120
0
145.49
152.32
144.13
147.50
145.02
153.90
145.68
156.51
144.77
144.78
R5
R6
10月診療分
11月診療分
12月診療分
1月診療分
2月診療分
R7

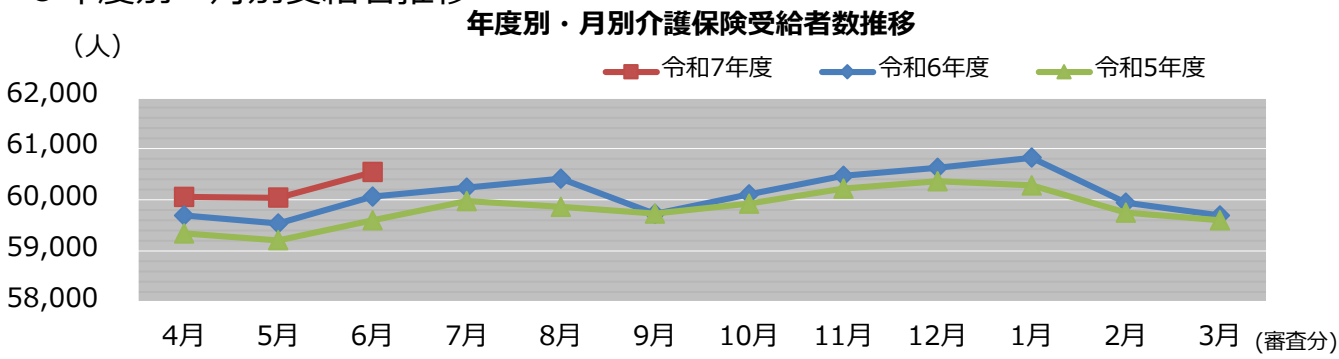
●国保 １人当たりの医療費（令和６年３月～令和７年２月診療分）

市町村	１人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和５年３月～令和６年２月		令和６年３月～令和７年２月		
		順位		順位	
宮崎市	425,386	23	428,176	20	100.7
都城市	461,855	13	475,107	11	102.9
延岡市	450,494	14	454,707	14	100.9
日南市	535,721	4	558,182	4	104.2
小林市	471,788	9	504,718	6	107.0
日向市	465,011	11	474,144	12	102.0
串間市	471,700	10	492,985	9	104.5
西都市	436,811	19	448,407	15	102.7
えびの市	498,130	6	500,111	8	100.4
三股町	439,300	17	443,259	19	100.9
高原町	495,318	7	502,267	7	101.4
国富町	430,107	21	446,211	17	103.7
綾町	365,582	26	362,894	26	99.3
高鍋町	433,292	20	447,371	16	103.2
新富町	441,191	16	426,384	21	96.6
西米良村	579,701	2	649,693	1	112.1
木城町	437,188	18	389,358	25	89.1
川南町	427,672	22	420,033	22	98.2
都農町	386,882	25	393,362	24	101.7
門川町	446,373	15	444,847	18	99.7
諸塚村	462,587	12	585,219	2	126.5
椎葉村	394,342	24	468,527	13	118.8
高千穂町	517,742	5	558,079	5	107.8
日之影町	600,562	1	575,777	3	95.9
五ヶ瀬町	475,483	8	418,433	23	88.0
美郷町	547,358	3	487,458	10	89.1
県全体	449,233		421,642		93.9

お問い合わせ先　情報・介護課 情報管理係
TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

介護保険だより

●年度別・月別受給者推移



介護保険データ（令和７年４月審査分～令和７年６月審査分）

保険者名	確定件数状況			介護給付費（総合事業を含む）			
	R6.4月～R6.6月	R7.4月～R7.6月	前年同月比	R6.4月～R6.6月	R7.4月～R7.6月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	146,865	151,140	102.9	8,568,900,619	8,791,875,459	102.6	8
都城市	64,543	66,697	103.3	3,982,880,082	4,121,097,911	103.5	5
延岡市	50,793	50,816	100.0	3,165,349,605	3,198,905,811	101.1	12
日南市	21,203	21,336	100.6	1,497,444,585	1,489,958,018	99.5	17
小林市	17,798	17,453	98.1	1,350,229,762	1,322,042,866	97.9	22
日向市	15,485	15,690	101.3	1,174,664,128	1,191,693,101	101.4	11
串間市	6,379	6,259	98.1	492,017,636	486,168,283	98.8	19
西都市	11,039	11,464	103.8	892,855,162	923,927,834	103.5	5
えびの市	9,113	8,994	98.7	670,998,102	649,034,282	96.7	25
三股町	7,966	8,271	103.8	486,578,818	497,158,446	102.2	9
高原町	3,696	3,770	102.0	281,890,832	299,197,030	106.1	2
国富町	7,690	7,626	99.2	534,319,076	537,706,006	100.6	14
綾町	2,282	2,323	101.8	186,374,272	196,048,503	105.2	3
高鍋町	5,676	5,498	96.9	394,561,357	385,502,345	97.7	23
新富町	4,321	4,195	97.1	329,022,877	329,122,361	100.0	16
西米良村	316	381	120.6	32,078,779	36,890,614	115.0	1
木城町	2,041	2,052	100.5	159,493,434	156,525,539	98.1	21
川南町	4,455	4,623	103.8	361,457,756	366,826,539	101.5	10
都農町	3,370	3,184	94.5	265,424,998	257,152,900	96.9	24
門川町	5,638	5,839	103.6	336,810,391	351,919,791	104.5	4
諸塚村	626	708	113.1	52,278,105	52,490,398	100.4	15
椎葉村	1,030	1,048	101.7	90,805,649	91,666,759	100.9	13
高千穂町	4,421	4,502	101.8	353,557,075	364,930,739	103.2	7
日之影町	1,347	1,329	98.7	145,717,441	143,598,820	98.5	20
五ヶ瀬町	1,169	1,023	87.5	112,868,166	106,381,012	94.3	26
美郷町	2,400	2,383	99.3	209,196,945	206,800,518	98.9	18
市町村計	401,662	408,604	101.7	26,127,775,652	26,554,621,885	101.6	

＊確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。

＊給付費合計･･･介護給付費、特定入所者介護サービス費、
高額介護サービス費および総合事業費の合計。

＊前年度伸び率は、令和６年度を 100 とした場合の%の表示。

お問い合わせ先　情報・介護課 介護福祉係
TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

国保連行事予定（令和７年８月～令和７年 10 月）

●8 月

日	曜	行事	場所等
9	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室
10	日	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
15	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
16	土	国保審査委員会（～20 日）	国保連 本館 4 階大会議室
18	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		トップセミナー	宮崎観光ホテル　東館　３階　「碧耀」
26	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●9 月

日	曜	行事	場所等
10	水	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
17	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	金	国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
24	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
25	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

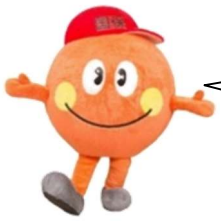
●10 月

日	曜	行事	場所等
6	月	レセプト点検確認事務研修会	宮崎県防災庁舎 73 号室、74 号室
10	金	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
18	土	国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
20	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
22	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
23	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
25	土	宮崎県地域医療学会	シーガイアコンベンションセンター

40 歳未満事業主健診データ活用のおしらせ

イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまとお会いできることをお待ちしております。

■オレンジくん着ぐるみ

■体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出しております。）

■チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。

■マイクロ CO モニター（呼吸ガス分析装置）

呼気中の一酸化炭素濃度を測定します。

もの忘れ相談プログラム

■ライフレコーダーEX（生活習慣記録機）

日常の運動量や生活習慣を把握することができます。

チェッカーくん

■健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■オレンジタイム DVD

■のぼり

■はっぴ

■テーブルクロス

■ロールアップバナー

のぼり（５種類）

体組成計

マイクロ CO モニター

ご案内用ウェブページＵＲＬ

https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/

お問い合わせ先　総務企画課 企画調査係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

使ってみよう！
マイナ保険証

国保はみんなの健康づくりを応援します。